

令和3年度 京築老連女性部活動について

令和3年度の主な活動

- ① 京築老連女性部活動事業の新規立ち上げの計画
- ② 県・京築老連事業への参加

令和3年度 京築老連女性部の活動報告

月	日	事業名	事業内容	会場
5	10	第1回京築老連女性部役員会議	令和3年度県老連女性委員会の件 県・京築地区女性部リーダー研修会の件 京築老連女性部事業立ち上げについて	ウイズ
6	21	京築老連三役会議		ウイズ
7	12	京築老連第27回ペタンク大会		豊前市
7	14	京築地区高齢者相互支援リーダー研修会	いきいきクラブ体操・受付他	ウイズ
7	28	京築老連第27回グラウンドゴルフ大会	受付ほか	上毛町
9	15	京築女性部役員及び苅田女性部合同会議	京築地区女性リーダー研修会に向けて 役割分担ほか	ウイズ
10	7	京築老連役員会議		ウイズ
10	25	第24回ゲートボール大会		築上町
10	27	県・京築地区女性リーダー研修会	司会・受付・事例発表 いきいきクラブ体操	苅田パンジープラザ
11	2	第2回京築老連女性部役員会議	京築老連女性部活動事業新規立ち上げの計画について (ただし令和3年度は、実施しない)	ウイズ
11	4	京築老連第40回スポーツ大会	受付・準備・片付け・ラジオ体操	みやこ町
12	5	臨時京築老連女性委員合同会議	京築老連女性部事業の立ち上げ提案 本会議に至るまでの経過報告 全員一致で立ち上げ案は可決された	桑の屋
2	15	京築老連役員会議		ウイズ
2	28	第1回京築老連女性委員会会議	令和4年度の主な事業予定について 年度内3回実施(6月・9月・3月)	ウイズ

※会場 ウイズ：行橋市総合福祉センター（ウイズゆくはし）

○令和4年度京築老連女性部事業及び研修計画

本年度の目標 健康寿命延伸と友愛活動、9地区女性委員との交流および親睦をはかる。

- ① 令和4年6月 8日（水）（午前）須恵町との交換会 （午後）行橋市史跡巡り
- ② 令和4年9月29日（木）女性部研修 （内容未定）
- ③ 令和5年3月 令和5年度の事業計画

○県老連および京築老連の事業に従来通り積極的に参加する。

長寿会とすみれ会の一年

大村長寿会 女性部 部長 清原 元子

皆さん こんにちは お忙しい中、本日の研修会にご参加いただきまして、ありがとうございます。

私は「日本の都市公園百選」に登録された雄大な、やすらぎと緑豊かな「天地山公園」のすぐ近くに住みます「清原 元子」と申します。

私たちのクラブ「大村長寿会」は昭和38年4月に設立され、今年4月で創立58周年を迎えることが出来ました。私が女性部長に就任した平成25年4月の会員数は207名でしたが、今年4月の会員数が150名(男性67名、女性83名)までに減少しています。大村長寿会は、クラブ会員の増強が一番の課題となっています。

大村長寿会が地域に根付き、大村を元気にするためには女性部がもっと頑張ろうと「すみれ会」で話し合っています。(すみれ会:旧大村婦人会の解散後役割を引継ぎ、地域を支えています。長寿会女性会員多数参加。会員数は現在25名以前は45名いらっしゃいました。こちらもただいま募集中です。)

活動実績は、昨年から今年にかけての新型コロナウイルス感染拡大の影響で年間行事等が中止または延期となりましたので、令和元年度の実施分を発表いたします。

●4月

※大村長寿会総会(出席52名、委任状105名)

11時に総会終了後お待ちかねの懇親会に入ります。すみれ会の皆さんが会席弁当や持ち寄った漬物などを出席者に配りビールで乾杯、和気あいあいの楽しい時間を過ごします。

※神社清掃(社会奉仕活動として毎月実施)

琴平神社：西区・谷区：第1日曜日8時から

甲 神社：東区：毎月5日 8時から

●5月

※大村小・大村校区合同運動会(会員多数参加)

大村小学校は特認校で生徒数が少ないため、校区民と合同運動会をして交流を深めています。すみれ会は学校と連携を図り、陰で支えています。

※社会奉仕の日(小学校、公民館周辺清掃活動)

合同運動会の前に長寿会を中心に、大村校区民・先生方・父兄の皆さんと草刈り、清掃活動

●6月

※芋苗植え(青少年育市民会議大村支部主催)

世代間交流を目的に、大村小生徒たちに芋の苗植え、芋ほりを教えています。
秋の芋ほりが楽しみ。植え終わったらすみれ会のカレーが待っています。

※いきいきサロン(ハーモニカ愛好会の演奏会)

長寿会会員が入会しているハーモニカ愛好会の生演奏を楽しみました。いつもより参加者多数。



●7月

※日帰り研修会(ト仙の郷で慰安会 22名参加)

温泉に入って冷たいビールと美味しい料理を食べ、カラオケで自慢の喉を披露。皆さんお若い…。

●8月

※ソーメン流し(青少年育成市民会議大村支部主催)

男性会員数名で山へ入り青竹切り、公民館広場で青竹半割作業をしてソーメン流し用具準備完了。女性会員(すみれ会)は、ソーメン、ミニトマト、巨峰ブドウ、ゼリー等を準備してスタート。子供たちと一緒に美味しく戴きました。

※夏祭り盆踊り大会(大村小学校講堂・グラウンド)

毎年8月16日ご先祖の霊をお迎えし、校区の皆さんとの交流を目的として、カラオケ、ゲーム等唄って踊って楽しい大会となっています。すみれ会は盆踊りの進行やかき氷の出店等で活躍しています。





●9月

※輪投げ大会(市老連輪投げ大会に向け練習)

市老連大会に出場する為、練習を始めました。集まりが悪く十分な練習ができず、大村は3チームが出場しましたが、成績は下位の方でした。

※物故者追悼法要

初盆を迎えた8名を含め物故会員374名の故人を偲んで永寿寺にて追悼法要を執り行います。

●10月

※芋掘り(青少年育成市民会議大村支部主催)

6月に苗植えのさつま芋が立派に育ち、子供達皆で芋掘りをしました。収穫した芋は、すみれ会が芋羊羹や芋饅頭を作って、おにぎりや豚汁と一緒に皆で美味しく食べました。残った芋は子供たちがそれぞれ分けて持って帰ります。今年は10月23日に実施しました。

※会員研修旅行(筑後川温泉、大宰府方面)

19名参加、温泉と美味しい料理、カラオケ、名所旧跡見学等で楽しい一泊バス旅行でした。

●12月

※門松作り

長寿会有志で大村公民館玄関前に門松を作るのが年中行事の一つになりました。女性会員が松、竹、梅、南天、花寒蘭等で飾り付けをしてお正月を迎えます。

●1月

※どんど焼き(餅つき、子供神楽、どんど焼き)

大村校区全体の連携と活性化を目的に、どんど焼きを開催しています。一週間前に青竹、萱、木材等でどんど檜を皆で作し、高々と勇壮なのぼりを立てます。

当日は最初に子供たちと一緒に餅つきをします。すみれ会の皆さんが餡餅、酢餅、きな粉餅を作り参加者全員で美味しく戴きます。次に子供神楽が奉納され、子供たちの素晴らしい演技が披露されました。

午後4時頃からどんど檜に火が入り、炎の周りには大勢の校区民が集まり、すみれ

会が用意した料理(猪肉・鹿肉の焼肉、盛り皿、焼きおにぎり、豚汁等)を美味しく戴きます。すみれ会は地域の縁の下の力持ち的な存在です。



子供神楽の子供たちは大村神楽講のジュニアがたくさんいます。週一回公民館で練習をしています。

大村神楽講は湯立で有名でNHKに出演したこともあります。大みそかから新年に向け山田町の大富神社で湯立が奉納されます。かがり火に浮き上がりそれは素晴らしいものです。皆さんもよかったら一度足を運んでください。感動しますよ!!

新型コロナウイルスの感染は止まることなく全国的に猛威を振るっています。コロナで開催が危ぶまれていた東京五輪・パラリンピックが開催されました。前回のオリンピックの時、私は高校1年でしたが何と今は孫世代が出場し、金メダルを獲得してにっこり笑っています。

アスリートの喜びの言葉に「関係者や皆さんのおかげです」とメダルに感涙し、感激しながら感謝の言葉を忘れませんでした。

三波春夫さんの「東京五輪音頭」今度は嵐の「カイト」。曲が流されるたびに好きになっていきました。東京開催で、初めてパラリンピックにふれることができ感動しました。素晴らしいアスリートの競技に、そして選手を支えている方々の多いことを、そして鍛え上げた身体・精神力・集中力。改良された車椅子に義足など、まだまだ知らないことだらけだと思います。競技種目の多いことにも驚きました。髪をロングにし、おしゃれをした女性アスリートはすてきでした。

そして、異常なコロナ禍で開催された東京五輪・パラリンピック。日本という国は素晴らしい国だと思いました。私の出来る競技で、ペタンクによく似たポッチャは、頭脳を使い、集中力とあきらめない気持ちが大切です。金メダルの杉村選手のファンになりました。

親への感謝と、家族やまわりの方々が居て自分があると改めて考えさせられる今日この頃です。まだまだコロナへの恐怖が長引くかも知れませんが、人生の下り坂にある中、私は清く、明るく、女性らしく、美しく生きていきたいと思っています。

そして、社会を支えている女性の皆さんに大いに期待しております。

以上で事例発表を終わります。ありがとうございました。

行橋市老人クラブ女性部事業の取り組みについて

【1】行橋市老人クラブ女性部の事業目的

1. 健康寿命を伸ばす活動
1. 友愛活動の実施
1. 伝承・世代交流活動

【2】主な事業内容

- 行橋市老連女性部研修会開催（年1回）
- 高齢者相互支援レポート「お元気ですか？」の作成（令和3年度特別事業）
- 行橋市老人クラブ理事女性委員合同会議に出席（奇数月に開催）
- 行橋市老人クラブ事業への積極的参加
- 県・京築老連事業への参加

【3】行橋市老連 女性部の年間の取り組み

（1）女性部会議

- 概ね 年4～5回開催
 場所 行橋市総合福祉センターウイズゆくはし
 内容 事業や行事など打ち合わせ

（2）令和3年度県老連・京築老連・行橋市老人クラブ事業における女性部のおもな活動

月 日	事業名	女性部の活動内容
4 6	春の交通安全週間 ～12日迄	各支部の小学生へ交通指導開始
5 6	市老連グラウンドゴルフ大会	受付・準備・片付け等
6 5	市老連ペタンク大会	受付・準備・片付け等
7 11	市老連ゲートボール大会	受付
7 12	京築老連ペタンク大会	受付・準備・片付け
7 14	県老連高齢者相互支援リーダー研修会	受付・準備・片付け いきいきクラブ体操
7 28	京築老連グラウンドゴルフ大会	
9 20	全国老連全国一斉「社会奉仕の日」	各支部での草取り・清掃活動など
10 3	市老連行橋の史跡巡り	受付・参加者接待・準備・片付け
10 5	県老連ペタンク大会	出場
10 5	市老連介護予防研修会 (歯周病予防が認知症予防)	受付・準備・片付け いきいきクラブ体操
10 11	県老連グラウンドゴルフ大会	
10 27	県老連 京築地区女性リーダー研修会	運営・いきいきクラブ体操
11 4	京築老連第40回スポーツ大会	受付・準備・ラジオ体操・片付け
12 5	杷木町周辺一泊研修視察 ～6日	受付・検温など・女性委員話し合い

(3) 令和3年度 行橋市老人クラブ・女性部活動記録

月	日	事業名	活動内容
3	12	市老連女性委員会議	令和3年度市老連女性部事業計画
5	14	市老連女性委員会議	市老連女性部研修の内容決定
5	24	市老連女性部三役会	女性部研修最終打ち合わせ 友愛活動「お元気ですか？」アンケートの提案
6	11	市老連理事・女性委員 合同会議	友愛活動「お元気ですか？」のアンケート350名に配布 配布先:相互支援活動対象者および相互支援活動員 全老連発行「コロナに負けない健康づくり」抜粋配布
6	29	市老連女性部研修会	講師による「認知症予防の指遊び 折り紙教室」 折り紙「フェラリーペンギン」「鶴の器」
7	9	市老連女性委員会議	京築地区高齢者相互支援リーダー研修会打ち合わせ 「お元気ですか？」について
9	8	市老連女性部三役会	「お元気ですか？」のアンケートまとめ方について ウォーキング(史跡巡り)女性委員の役割分担ほか 京築老連スポーツ大会役割分担について
11	29	市老連女性部三役会	「お元気ですか？」は、冊子に決定。 配布方法ほか
3	11	市老連理事女性委員会	「お元気ですか？」冊子完成 市老連全会員へ配布
		市老連女性委員会	令和4年度市老連女性部の事業計画について「笑いヨガ」

(4) 校区老連における女性部の主な友愛活動

- 生活支援 買物
- 通いの場づくり サロン会 地域の神社の清掃、草取り後の神殿での集まり
手芸教室(竹かご作り)
誕生日会(景品付きのビンゴゲーム)
花見
花壇の花の植え替え 花壇の整理
ふれあい農園(農園づくり、作物の収穫)
- 見守り支援 電話訪問 洗濯物の取り込み放置の有無 声かけ
- 情報伝達支援 安否確認を兼ねてお知らせ文書を戸別配布
- 健康づくり支援 サンデーウォーキング(毎月最終日曜日)
早朝体操
体力測定
定期的なグランドゴルフ練習
いきいきクラブ体操 輪投げ スカットボール 卓球バレー
脳トレ体操
パンフレット配布(コロナ禍の生活の仕方 フレイル予防法など)
サラリーマン川柳の募集

【事例発表 1】

築城女性部活動報告

築城支部女性部代表 鶴田 京子

1、はじめに

築上町は、平成 18 年 1 月に、旧築城町と旧椎田町が合併してできた町です。老人会の名称は築上町老人クラブ連合会です。（築城支部、椎田支部で事業を実施しています。）

昨年の 2 月以降に、流行し始めた新型コロナウイルス感染症は、今もなお、猛威をふるっています。皆さんの支部におかれましてもマスクの使用や手洗いの励行など、いろいろと対策を講じながら、支部の活動に取り組まれていることと存じます。

築城支部においても、各役員さん達との話し合いを重ねながら、不要不急の外出を控え、それぞれ自粛生活を送るなどとても大変でした。今は、ワクチン接種の加速のおかげで少しずつ心にゆとりを持つことが出来るようになりましたが、これからも感染対策は必要ではないでしょうか。

2、支部の現状

このような状況の中、築城支部の女性部は、約 195 名の会員で運営されています。最近、施設に入られている方、入院治療を余儀なくされている方が、だんだん多くなり、会員もだいぶ少なくなっているのが現状です。これも、高齢化で致し方無い事です。

そして活動に参加できる方が少なくなりました。

3、活動計画

皆さんの老人クラブで取り組まれている活動と同様に、健康増進、友和を目的として活動しています。築城支部は、料理教室やグランドゴルフの年間計画を立て、年 5 回の活動を予定していま

す。年間活動計画は次の通りです。(令和2年度)

- ・ 4月—女性部役員会(年間行事等の確認)
- ・ 6月—女性部料理教室&GG大会
- ・ 10月—女性部料理教室&GG大会
- ・ 12月—女性部料理教室&GG大会
- ・ 1月—女性部料理教室
- ・ 2月—女性部料理教室

4、令和2年度の活動状況

令和2年度の料理教室につきましては、役員会で協議をした結果、三密を避けるため実施を見送りました。

従って、グランドゴルフ大会のみ2回実施をしました。

- ① 第1回 10月24日 築城支所横のグラウンドで実施。
- ② 第2回 12月23日 下城井小学校グラウンドで実施。
- ③ 参加者は、30名位です。(1回、2回とも)

5、実施について—コロナ対策

- ① 役員は、試合開始1時間前に集合し、消毒を担当する係り体温を測定する係り、マスクの有無の係り、受付の係り等に分れ、開会式の準備をしました。
- ② 開会式並びに諸注意の説明の際も、密にならない様、相互の間隔を2m保ち実施しました。また、休憩時にも密にならないよう心がけました。
- ③ 表彰式では、優勝、準優勝、3位、4位、5位、ホールインワン賞、BB賞を参加者には、参加賞とお茶を渡しました。時間はあまりかからないように配慮しました。
- ④ 皆さん全員、久しぶりの行事に、喜んでいただき、和気あいあいの内に楽しく過ごす事ができました。

6、その他

令和2年度は、築上老連築城支部の女性部会員・195名に
コロナ予防のため、マスクを配付しました。

また、椎田支部より、3種類の料理の本を紹介していただき、
築城支部も、希望された方々にお渡ししました。本の内容は

- ① しょうがの料理
- ② お家で 簡単 ミールキット
- ③ 糖尿病・肥満は菊芋で（菊芋は築上町の特産品です）

おわりに当たり、コロナの完全収束を期待しつつ、各支部の
益々のご発展と活動ができます事を祈念致します。

この様な機会を与えて頂き有難うございました。

京築地区老連女性部交流会

須恵町シニア連（愛称 若杉クラブ）
～コロナ禍における活動の取り組み～

- 月 日 令和4年6月8日（水）
- 会 場 行橋市中央公民館
- 発表者 須恵町シニア連 事務局長 藤 英寿

須恵町の位置

福岡都市圏を構成する糟屋地域に位置する。

（参考）

- 1は粕屋町
- 2は志免町
- 3は大野城市



須恵町の位置、歴史

- 須恵町の位置
福岡県の北西部、福岡市の東約10kmに位置し、霊峰若杉山の緑と須恵川の水に恵まれた自然豊かな町
- 須恵町の歴史
◇若杉山に陶芸用に適した赤松があったところから江戸時代から窯（かま）が置かれ「須恵焼」として、また、全国各地から眼の治療に訪れた患者が宿泊した「眼療宿場」として知られた町
◇かつて炭鉱として栄えた「須恵村」で有名、昭和28年「須恵町」となり、近年は福岡市のベッドタウンの開発が進んでいる
「水と緑と光の町」

須恵町の人口・世帯数

- 須恵町の人口・世帯数（令和4年3月31日現在）
◇総人口 2万9,104人 ◇男性1万4,212人
◇女性 14,892人 ◇世帯数 1万2,445戸
- 高齢者人口（令和3年4月1日現在）
◇65歳以上人口 7,603人 ◇高齢化率 26.3%
★高齢化率が高い行政区（40年代に開発された住宅団地や旧炭鉱住宅）がある10行政区 高齢化率 29.0%～53.3%
★高齢化率が低い行政区（新しく開発された住宅団地などがある8行政区） 高齢化率 18.1%～22.6%
◇75歳以上人口 3,471人 ◇率 12.0%

若杉クラブの紹介

- 歴史他
 - ◇ 昭和38年7月 須恵町老人クラブ連合会として設立
 - ◇ 平成31年4月 須恵町シニアクラブ連合会と改称
 - ◇ 須恵町は行政と地域が一体となって高齢者福祉を推進、若杉クラブもその一翼を担う
- 単位シニアクラブ数、会員数など（令和4年3月15日現在）
 - ◇ 単位シニアクラブ数 24（事務局直轄クラブ1を含む）
 - ◇ 会員数 1,066人 男性 459人 女性 607人
 - ◇ 加入率 15%
 - ◇ 令和3年度新規会員 男性10人 女性 24人 合計 34人

コロナ禍が与える若杉クラブ活動への影響

- 令和2年3月、コロナ禍に直面し日常生活がいちじるしく制限され、若杉クラブの活動拠点である公共施設の使用中止や利用制限により、会議や行事の開催不可。
- 若杉クラブの活動の停滞の懸念及び会員の体力体力低下や社会的孤立が心配

コロナ禍における若杉クラブ活動の重点

- 重点的に取り組んできたこと
 - 「感染予防と健康維持の両立」を基本
 - ◇ 若杉クラブの活動をしっかりと伝える。
 - ◇ 人と人とのつながりを一層深める。
 - ◇ 「キョウイク」・「キョウヨウ」の場を出来る限り提供する。

若杉クラブの活動をしっかりと周知する 定期総会の開催

- 定期総会開催の意義
 - 前年度の活動を総括し翌年度の体制や事業計画、予算等を承認する場。開催しなければ活動が停滞。
 - ◇ 令和元年度は「臨時新旧合同理事会」を開催。
 - ◇ 令和2年度総会は緊急事態宣言解除後の4月に開催（出席者120名、来賓の案内は控え、記念品贈呈式、表彰式は簡略化）。

若杉クラブの活動をしっかりと周知する 定例理事会、定例役員会、定例女性部会議

●理事会の役割

理事会は、若杉クラブの課題や行事について協議を行う重要な会議。コロナ禍により町や県老連の通達事項が増え、協議が必要な項目が増大。

●役員会、女性部会議の役割

若杉クラブ行事の詳細と町や県老連からの配付資料を説明して、その内容を会員に伝えて貰うための大切な会議。宣言期間中は、日頃会議で利用している場所も閉鎖されたが、町の配慮で役場庁舎会議室を使用できたことで活動が継続出来た。町に感謝！

若杉クラブの活動をしっかりと周知する 広報誌の発行、町広報誌のコラム掲載

●若杉クラブ広報誌「老俱たより」の発行

広報部会がコロナに関する特集記事など掲載し年間6回休むことなく発行。会員へエールを発信。

●町広報誌「広報すえ」に「若杉クラブたより」コラム掲載毎月発行される「広報すえ」にコロナウイルスに関する情報や若杉クラブ活動の状況を掲載。頑張る若杉クラブの情報を発信

人と人との心のつながりを一層深める 高齢者相互支援活動・愛の一声運動

●高齢者相互支援活動

(ひとり暮らし、夫婦のみ会員約320名)

コロナ禍に直面した3月から支援者対象の自粛生活の不安解消を目的とした電話訪問(電話による話相手、相談相手)の実施。現在は、感染症予防対策に万全を期して対面訪問を実施

●愛の一声運動(ひとり暮らし会員約150名対象)

3月・9月に若杉クラブからのメッセージを付き粗品を持参して家庭訪問

人と人との心のつながりを一層深める コロナワクチン接種の支援活動

●支援者 高齢者相互支援活動員

●対象者 ひとり暮らし会員、夫婦のみ会員等

●期 日 令和3年5月中旬から7月末。令和4年2月～

●支援内容

コロナワクチン接種の個別・集団接種の申し込み方法の説明と予約のお手伝い

◇ワクチン接種券(クーポン券)確認、ワクチン接種2回の確認

◇3回目ワクチン券の確認、予約のお手伝い、接種確認

「キョウイク」「キョウヨウ」の場の提供 グラウンドゴルフ大会、歩こう会

- グラウンドゴルフ大会
 - ◇令和2年春のグラウンドゴルフ大会（郡シ連グラウンドゴルフ大会予選会）は中止
 - ◇令和2年秋のグラウンドゴルフ（会長杯）は約100名が参加
 - ◇令和3年は春と秋どちらも約100名が参加
- 歩こう会
 - ◇令和2年秋の歩こう会は小学校区毎に分かれ約300名が参加。
 - ◇令和3年春の歩こう（4月）は約200名が参加。コロナ禍の為、目的での飲食自粛。秋の歩こう会（11月）は雨の為中止

「キョウイク」「キョウヨウ」の場の提供 クラブ活動

- 若杉クラブでは、パソコン教室・フラダンス部・グラウンドゴルフ部・花卉園芸部・童謡の会（コーラス）の5クラブ約160名の会員が活動
- 令和2年6月に町公共施設の利用が再開、代表者会議を開催して感染症予防対策指針の遵守を確認、7月から活動を開始
- 令和2年7月以降、緊急事態宣言中は活動を中止し解除中は活動

「キョウイク」「キョウヨウ」の場の提供 令和3年会員一泊研修旅行（熊本城&天草半島世界文化遺産崎津集落）

感染予防対策

- 車内環境を良好かつ安全に維持するための換気システムと炭酸ガス検知システムを装備した観光バスを利用
- ワクチン接種の有無や体温などを記入した健康状態申告書の提出を義務化



コロナ禍で中止を余儀なくされた行事

- 若杉クラブの一大イベント
 - ◇会員の集い（会員のサークル、文化活動の発表）
 - ◇会員作品展（花卉園芸部員の寄せ植え、パソコン教室生のクラフト作品、会員の手芸など）
- 会員の教養講座
 - ◇高齢者学級（年3回開催）
 - ◇女性部料理教室（年1回開催）
 - ◇女性部町議会一般質問傍聴（6月町議会傍聴）